



市議会だより

いわくら

平成29年

2017.11.1

No.212

編集 議会広報委員会
発行 岩倉市議会
〒482-8686
岩倉市栄町一丁目66番地
TEL 0587-38-5820議会直通
FAX 0587-66-0055



「若者とのふれあいトーク」の様子(22, 23ページ) 8月21日にアピタ岩倉店で

主 な 内 容

- ☆ 9月定例会概要 2, 3
- ☆ 9月定例会の議案等 4～6
- ☆ 市民の声を代弁 14名の議員が一般質問 7～21
- ☆ ふれあいトークを開催しました 22, 23
- ☆ 市議会からのお知らせ 24

岩倉市議会ではホームページでも情報公開をし、情報公開 No.1 を目指しています。議会の様子も動画で見ることができますので、ぜひご覧ください。

※岩倉市ホームページ (<http://www.city.iwakura.aichi.jp/>) → 岩倉市議会

または、インターネットで岩倉市議会を検索

岩倉市議会

検索

9月

定例会の
あらまし

9 月定例会(第3回)
は、8月28日から
9月26日までの30日間
の会期で開催されまし
た。

この定例会では、平
成28年度岩倉市一般会
計歳入歳出決算認定を
はじめ、市長提出議案
15件、請願6件などの
審議を行いました。県・
国に意見書の提出を求
める請願3件について
は採択し、意見書を提
出しました。(6ペー
ジ)

また、一般質問では、
議長を除く全議員14名
が市政全般にわたり質
問しました。(7ページ
から21ページ)



今回の論点となった大矢公園

公共下水道事業決算を徹底討論！

今回の 注目議案

問 昨年の全員協議会
で、大矢公園の調
整池についての説明があ
り、基本設計の際には
4億4千万円ほどの事業
費との想定が、詳細設計
を進める中で約8億円強
の事業費がかかることが
説明された。

その後、大矢公園の調
整池を再精査した中で、
どの程度の事業費がかか
るのか。

答 昨年度の詳細設計
の中で約6億7千
万円となっている。

問 この事業は、中止
ではなく休止との
ことだが、最終的には、
市役所から駅西地域の浸
水対策について、総合的
にもう一度見直すという
ことか。

答 この計画自体は、
今は休止という取
り扱いであるが、駅西地
区の浸水対策は、方法が
どうであれ、なんらかの
方策は必要になると考え
ており、検討を進めている。

問 この事業は、国に
申請して交付金を
得ているが、このように
事業が休止になると交付
金は返還しなければなら
ないのか。

答 県に確認したところ、
詳細設計につ
いては業務として完結し
ているため、昨年度の段
階で返還は不要とのこと
だった。

今後、仮に最終的に実
施しないことになった場
合、国の判断により、補
助金を受けた部分の返還
要求があれば、応じな
ければならない。

※本会議での討論に
ついては5ページ

その他の 議案審議

**岩倉市公共施設再配置
計画検討委員会条例の
一部改正について**

岩 倉市公共施設再配置検討委員会の中で、岩倉市学校施設長寿命化計画の策定をあわせて行うために所要の改正を行うもの。

問 建設部、教育ことも未来部といった関連部署間の連携等はどうに進めるのか。

答 学校の長寿命化計画については、学校教育課が中心となるが、公共施設全体の再配置については、都市整備課が中心となる。

本市では、日常的に、関わる部署間で十分な意見交換や打ち合わせ等も行っているため、問題ないと考えている。

問 学校施設の長寿命化計画を公共施設再配置計画と一体的に作成することには賛成だが、公立保育園の適正配置方針の策定も再配置計画と一体的に進めるべきではないか。

答 今回の改正は、特に学校個別の長寿命化計画を策定するため、条例の所掌事項に加えるものである。

また、保育園については、別に公立保育園の適正配置方針を策定するため、懇話会の設置を予定している。懇話会では、施設の老朽化や、少子化の中での適正定員も考慮しながら基本方針を策定していく。このため、公共施設再配置計画検討委員会の所掌事項には当たらないと考えている。

平成29年度岩倉市

一般会計補正予算

(第2号) について

名 鉄石仏駅東口改札及び駅前整備計画検討業務委託料について

問 8月21日に石仏会館でこの件に関する懇話会が開催されている。今回の補正予算計上は、今後に向けての大きな一歩である。今回の整備計画の委託料の内容は。

答 この業務委託では、基本的なところから調査を行い、石仏駅のバリアフリー化、駅東の改札口のあり方について検討するものである。

問 今後のスケジュールは。

答 今年度、整備方針を検討した後で用地を取得していくため、現時点では未定である。

中 学校施設改良費について

問 岩倉中学校北館・南館給排水衛生設備等改修工事設計委託料が計上されているが、この工事は、来年度一括で行うのか。

答 設計については、南館・北館同時に行うが、工事については、改修によりトイレが2棟とも同時に使用不可になってしまうので、1棟ずつと考えている。

問 2棟同時に設計するのは非常に良いと思う。しかし、このほかに、体育館、武道館、プール等の給排水設備があるが、それらはもうやらないのか、やるとしたらまとめて設計したほうがいいと思うが、どうか。

答 今回は、校舎だけを考えている。体育館や柔剣道場については、独立した施設であり、建設時期が異なること、これらのトイレに関しては、特に緊急の修繕の必要がないことから、建物の改修に併せて実施したい。

平成28年度岩倉市

一般会計歳入歳出

決算認定について

防 防災策費について

問 防災業務支援サービスというものが、

委託料として予算計上されている。この業務では、どのような効果が得られるのか。

答 気象情報について、民間企業から情報提供を受けるためのものである。

例えば、ゲリラ豪雨では、36時間先までの予想雨量、台風に関しては、進路だけでなく、本市が影響を受ける時間を知ることができる。



現在の石仏駅の駅舎

【今回の定例会の議案等の審議結果】

市長提出議案

人事案件

- 第51号 岩倉市教育委員会委員の選任について…江口雅啓氏（市内在住）の再任に同意

平成29年度補正予算

- 第53号 平成29年度岩倉市一般会計補正予算（第2号）
○第54号 平成29年度岩倉市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
○第55号 平成29年度岩倉市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）
○第56号 平成29年度岩倉市介護保険特別会計補正予算（第1号）

平成28年度決算認定

- 第57号 平成28年度岩倉市一般会計歳入歳出決算認定について
○第58号 平成28年度岩倉市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
○第59号 平成28年度岩倉市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について
○第61号 平成28年度岩倉市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
○第62号 平成28年度岩倉市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
○第63号 平成28年度岩倉市上水道事業会計決算認定について

その他

- 第64号 財産の交換について ○第65号 岩倉市道路線の廃止について

議員提出議案

- 第4号 道路整備予算の確保及び道路整備にかかる補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

委員会提出議案

- 第7号 国の私学助成の増額と拡充に関する意見書
○第8号 愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書
○第9号 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書
※上記の議案は全員賛成で可決、認定または同意されました。賛否が分かれた議案、不認定となった議案については5、6ページをご参照ください。

請願

- 第6号 国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願書…採択
○第7号 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願書…採択
○第8号 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書…採択
○第9号 岩倉のすべての子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境をもとめる請願書（きょうだいで同一の保育園に入園できるように望むもの）…採択
○第10号 岩倉のすべての子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境をもとめる請願書（病児・病後児保育に関するもの）…一部採択
○第11号 岩倉のすべての子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境をもとめる請願書（岩倉市保育園送迎ステーションに関するもの）…趣旨採択

陳情

- 第6号 「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情書…聞き置く
○第7号 私立高校生の保護者負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情書…聞き置く
○第9号 岩倉のすべての子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境をもとめる陳情書（保育料・予防接種の保護者負担の現状維持を望むもの）…聞き置く

9月定例会の主な討論

議案第52号 岩倉市公共施設再配置計画検討委員会条例の一部改正について《反対7、賛成7の可否同数のため議長により可決》

【反対討論】

堀 巖 議員（闊政クラブ）

総務・産業建設常任委員会及び財務常任委員会での議論を経て、この条例を改正しないと岩倉市学校施設長寿命化計画が策定できないものではないことが明らかになった。両委員会の議論の中で市から公共施設の長寿命化計画は、公共施設検討委員会の所掌事務に含まれているという説明がされ、現にこれまでの同委員会の資料の中には、学校の長寿命化計画という言葉が出され、何の支障もなく運営されてきている。文部科学省からの通知により、全体の長寿命化計画から学校長寿命化計画が切り取られ、別物として眺えられることにとても違和感がある。確かに条例の構造上、「その他市長が認めるもの」という規定の解釈によってその他のに含まれるよりも明確に規定しておくことが適切であるが、学校以外の長寿命化計画も所掌事務に入っているため、学校施設だけを取り出し、規定するのは不自然だと考える。より良い条例にするためには「公共施設の長寿命化に関すること」というように改正すべきだと考えるが、条例制定当初からそうあるべきであり、この時点で修正案を出してまで改正するまでもないことを含め、この議案に反対する。

【賛成討論】

相原 俊一 議員（公明党）

今回の条例改正は、検討委員会での学校施設長寿命化計画の検討を行うことができるよう、条例の一部改正を行うものであり、学校施設長寿命化計画については、文部科学省の解説を参考に業務委託し、案として市が取りまとめ、それを検討委員会で検討するものであり、条文にも「学校施設長寿命化計画」と明確にするものである。第3条の所掌事項については、その対象が明確に決まっているものについては条例に定めるべきであると考え、条例の改正は必要と考える。まして、学校施設は、公共施設の中で災害時の広域避難所でもあり、また、施設としても大きく、優先順のトリアージがあってもよいのではないかと考える。なお、保育園についても、公立保育園適正配置方針を作成しており、民間を含めた保育全体のあり方を検討する必要がある。民間保育施設も含めて公共施設再配置検討委員会とは別組織とし、その方針を検討すべきと考える。以上の理由から本議案に賛成する。

議案第60号 平成28年度岩倉市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について《反対7、賛成6により不認定》

【反対討論】

鈴木 麻住 議員（志政クラブ）

昨年12月の全員協議会において、大矢公園調整池について説明があり、基本設計時には4億4千万円程度の事業費の想定だったが、財務委員会の質疑で、最終的に6億7千万円になったことが説明され、結果的に2億3千万円の増加となった。主な要因は、調整池底での掘削時の工法の変更によるとのことだが、掘削時の工法は基本設計時に慎重に選択すべき重要事項であり、市担当部署及び設計会社の責任は重大である。このことについて、当時の全員協議会の中で市は一定の責任を認め、財務委員会でも設計会社の責任は重いとの趣旨答弁があった。現在、大矢公園調整池の事業が休止状態となっているが、この事業には3年間で2億953万8千円がかかっており、中止すれば無駄になってしまう。さらに、全員協議会でこの事業の休止、中止に伴う市からの代替案が説明されたが、総合的かつ慎重に考えられた代替案であるか分からない。説明であり、大矢公園調整池及び代替案の施工時期、今後の方針についても明確に示されることなく、結果的に休止状態のまま先送りしたことの責任も明確になっていない。そのため、問題の事業を含む本議案に反対する。

【賛成討論】

須藤 智子 議員（創政会）

平成28年度岩倉市公共下水道事業特別会計の決算は、歳出額で14億1789万円である。主な事業として日常生活で発生した汚水を処理し、快適で住みよい生活環境を図るために9・4分の面積整備を行い、下水道普及率も66・3％と前年度末に比べて1ポイント増加している。その他に浸水対策として大矢公園調整池の詳細設計や五条川小学校調整池整備のための法手続き、下水道事業の地方公営企業法適用に向けた検討もなされている。財務常任委員会において、大矢公園調整池の事業が休止になっている件で当局の説明不足や責任の所在が指摘されたが、詳細設計委託料の支出については実際に業務が遂行されており、適正であると認められる。浸水対策は集中豪雨による被害を防止し、市民が安全に暮らせるようにするためにも重要な施策であり、新川流域水害対策計画で位置づけられた整備計画は必要な事業であるといえる。今後は、説明責任をしっかりと果たすよう留意したうえで下水道の整備にさらに尽力することを要望し、本議案に賛成する。

賛否が分かれた議案

※黒川 武 議員は議長なので採決に加わらない。(可否同数の場合を除く)
※堀 巖 議員は監査委員のため決算認定に加わらない。 (賛成○ 反対×)

件 名	審議結果	櫻井伸賢	大野慎治	鈴木麻住	塚本秋雄	相原俊一	鬼頭博和	須藤智子	梅村均	榎谷規子	木村冬樹	堀巖	宮川隆	黒川武	関戸郁文	伊藤隆信
岩倉市公共施設再配置計画検討委員会条例の一部改正について	可決	×	×	×	×	○討論	○	○	○	×	×	×討論	○	○	○	○
平成28年度岩倉市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	不認定	×	×	×討論	×	○	○	○討論	○	×	×	—	×	—	○	○

「議案第53号 平成29年度岩倉市一般会計補正予算(第2号)」に対する
附帯決議を付しました

9月定例会最終日の9月26日に決議案第2号として、「議案第53号 平成29年度岩倉市一般会計補正予算(第2号)」に対する附帯決議を岩倉市議会議長へ提出しました。

附帯決議の内容は、補正予算の中の公立保育園適正配置方針策定事業については、現在策定が進められている岩倉市公共施設再配置計画に関わる事項であり、議会においても公共施設再配置検討協議会を設置し、協議しているところであるため、公立保育園適正配置方針の策定の進捗状況について、逐次議会に報告することを求めるものです。

国に意見書を提出しました

※意見書の内容は要約しています。

道路整備予算の確保及び道路整備にかかる補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

道路は、市民の安全で豊かな生活や地域の経済活動を支え、また災害時には市民のライフラインとしての機能を果たすなど、市民にとって非常に重要な社会資本である。幹線道路における慢性的な渋滞の解消や多発する交通事故への対策、老朽化が進む道路施設の適正な維持管理など、道路に関する課題は山積している状況であるが、市民の安心・安全を確保し、地域経済の活性化・持続的発展を図るためにも、これらの諸課題への対処は必要不可欠であり、今まで以上に着実な道路整備の推進が求められている。

記

1 地方にとって真に必要な道路整備に影響を及ぼさないよう、道路整備に関する予算については所要額を確実に確保すること

2 道路財政法の補助率等の嵩上げ措置については、平成30年度以降も継続すること

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣

※このほかに「国の私学助成の増額と拡充に関する意見書」など3件も提出しました。

一方、「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」(以下、「道路財政法」という。)の規定により、補助率等の嵩上げ措置がなされてきたところであるが、この措置は今年度末までの時限措置であることから、来年度以降、道路財政法による嵩上げ措置が廃止されれば、道路整備に関する予算の削減及び地方財政負担の増加、ひいては道路整備の遅れ・停滞という深刻かつ重大な事態を招くおそれがある。

一般質問

〇〇の政策は
どうなったの？

△△を改善して
ほしい

(9月15日、19日、20日)

一般質問とは、議員が自身の考えや市民の皆様の声をもとに、市政全般について質問することです。
議会だよりでは、各議員の主な答弁の内容を要約して掲載しています。

木村 冬樹 (P. 8)	核兵器禁止条約採択をどう見ているのか
櫻井 伸賢 (P. 9)	軽自動車税納税証明書の有効期限を延長しないか
塚本 秋雄 (P.10)	時代の潮流にあった新図書館建設に向けて考えをスタートさせよ
伊藤 隆信 (P.11)	大山寺駅南の踏切の安全対策は
鬼頭 博和 (P.12)	市内小中学校のトイレ洋式化を求める
鈴木 麻住 (P.13)	「一期一会荘花むすび」の入所者状況を問う
関戸 郁文 (P.14)	「地域未来投資促進法」に対応は可能か
榊谷 規子 (P.15)	H47計画 — 下水道整備計画の進捗状況は
梅村 均 (P.16)	「岩倉市民の日」創設を！
須藤 智子 (P.17)	岩倉市での特別支援学級の対応は
宮川 隆 (P.18)	「桜まつり」開催中の渋滞対策は
堀 巖 (P.19)	石仏駅東口改札口の早期実現を求める！
大野 慎治 (P.20)	新学校給食センターの役割を地域防災計画で しっかりと位置づけすべきではないか
相原 俊一 (P.21)	マニフェストの全小中学校の エアコン設置の広域連携はどの様に

※一般質問の詳しい内容は市議会ホームページから会議録及び動画で見ることができますので、ぜひご覧ください。

岩倉市ホームページ (<http://www.city.iwakura.jp/>) → 岩倉市議会



樹木で見えない「核兵器廃絶平和都市宣言」の看板

問 7月7日、人類史上初めて核兵器を違法化する核兵器禁止条約が、国連加盟国の約3分の2に当たる122カ国の賛成で採択された。抜け穴をすべてなくして、文字通り核兵器を全面的に禁止する内容となっている。平和首長会議に加盟している市長は、この条約採択をどう見ているのか。

問 市役所北側に設置されている「核兵器廃絶平和都市宣言」の表示看板が樹木に隠れた

答 7月末で総合事業対象者は31人おり、4月から6月のサービス利用者24人のうち、ほとんどが従来と同様のサービスを受けているが、緩



答 101人と見込んでいる。

問 上初めて核兵器を違法化する核兵器禁止条約が、国連加盟国の約3分の2に当たる122カ国の賛成で採択された。抜け穴をすべてなくして、文字通り核兵器を全面的に禁止する内容となっている。平和首長会議に加盟している市長は、この条約採択をどう見ているのか。

答 自衛隊から、岩倉市上空はC130輸送機の訓練区域ではないが、着陸を待つ間、上空を飛ぶ可能性があると言われた。今後も、必要に応じて情報収集に努めていく。

問 4月から、岩倉市でも介護予防・日常生活支援総合事業は開始されたが、事業の対象者となった場合、どのようなサービスが提供されているのか。

問 5月26日に「地域包括ケア強化法」が自民・公明・維新などの賛成多数で可決・成立した。来年8月実施予定の利用料3割負担となる方はどれくらいいるのか。

問 7月7日、人類史上初めて核兵器を違法化する核兵器禁止条約が、国連加盟国の約3分の2に当たる122カ国の賛成で採択された。抜け穴をすべてなくして、文字通り核兵器を全面的に禁止する内容となっている。平和首長会議に加盟している市長は、この条約採択をどう見ているのか。

答 自衛隊から、岩倉市上空はC130輸送機の訓練区域ではないが、着陸を待つ間、上空を飛ぶ可能性があると言われた。今後も、必要に応じて情報収集に努めていく。

問 4月から、岩倉市でも介護予防・日常生活支援総合事業は開始されたが、事業の対象者となった場合、どのようなサービスが提供されているのか。

問 5月26日に「地域包括ケア強化法」が自民・公明・維新などの賛成多数で可決・成立した。来年8月実施予定の利用料3割負担となる方はどれくらいいるのか。

問 今年に入ってから岩倉市内で2件の交通事故が発生しており、いずれも自転車に乗る高齢者が車にはねられ死亡している。2008年6月の道路交通法改正で、

答 引き続き、さまざまな機会をとらえて交通安全啓発活動に取り組んでいく。

答 自転車道の整備は道路が狭くて難しい。路面標示など、できる限りの対策を行っていききたい。

問 空自小牧基地を飛び立ったC130輸送機が岩倉市上空を低空飛行している。このような訓練について、自衛隊から市に何か説明などが行われているのか。

答 引き続き、効果的な表示のしかたを検討していく。

問 ミニデイサービス、茶話会、レクリエーションなどで入浴サービスはない。

問 今年に入ってから岩倉市内で2件の交通事故が発生しており、いずれも自転車に乗る高齢者が車にはねられ死亡している。2008年6月の道路交通法改正で、

答 引き続き、さまざまな機会をとらえて交通安全啓発活動に取り組んでいく。

問 交通量の多い道路には歩道に自転車通行帯を設置するなど、新たな交通安全対策を進めるべきではないか。

答 非常に価値があるものと考えており、岩倉市としては、今後も平和行政を進めていく。

問 非常に価値があるものと考えており、岩倉市としては、今後も平和行政を進めていく。

問 通所型サービスAは、どのようなサービス内容になっているのか。

交通安全対策の強化を



日本共産党 木村 冬樹 議員

答 非常に価値があるものと考えている(市長)

問 核兵器禁止条約採択をどう見ているのか

和サービスの通所型サービスAを利用している方が一人いる。



志政クラブ
櫻井 伸賢 議員

問

軽自動車税納税証明書の有効期限を延長しないか

答

今のままで、できる限りの来客対応をしている

軽自動車税納税証明書の有効期限を6月15日まで延長する考えはないか

問

軽自動車税の納期限は5月末日であり、納税証明書の有効期限はこの納期限の前日であるが、口座振替で納税した人に新しい納税証明書が届くのが6月上旬となっている。

例えば、6月5日に車検を受けようとしている人は有効な納税証明書が手元にないため税務課に出向いて、納税した事実を証明し、証明書を発行してもらう必要がある。

愛西市や安城市では納税証明書の有効期限を6月15日まで延長している。岩倉市も軽自動車税納税証明書の有効期限を延長する考えはないか。

答

軽自動車税を口座振替で納付する場合、各金融機関から送信される振替結果データを一旦、指定金融機関系列のデータセンターで集約

処理を行い、郵送して納税者の手元に届くのは納期限からおおむね1週間程度となっている。

この期間中に納税証明書の発行依頼を受けた時は金融機関へ問い合わせ等できる限りの対応をしているが、金融機関の回答拒否もあり、ご不便をおかけしている場合がある。

複数の自治体が有効期限を延長している情報も把握しているので、改善に向けて対応を検討していきたい。

市税の延滞金を計算する表計算ソフトをホームページに掲載する考えはないか

問

市税等の延滞金の計算は、端数処理を行ったり、当初1か月間とその後で適用利率が異なったりしている。このような条件式は表計算ソフトに入力しておけば簡単に計算できる時代で

ある。

このような表計算ソフトをホームページに掲載する考えはないか。

答

複数年にまたがる計算をするときには、計算方法が複雑になり、簡易な表計算ソフトでは正確な計算ができない場合が発生するため今のところ考えていない。しかし、税の仕組みをご理解いただくことは重要なことであるので、わかりやすい内容となるように改善していきたい。

水道メーターの現状と、廃棄処分方法はどうなっているのか

問

水道メーターの交換の現状はどのようなものか。

答

計量法の規定により8年で交換している。交換されたもののうち再利用可能なものは修繕を行い再利用しているが、耐久性の保持のため修繕回数は2回までと

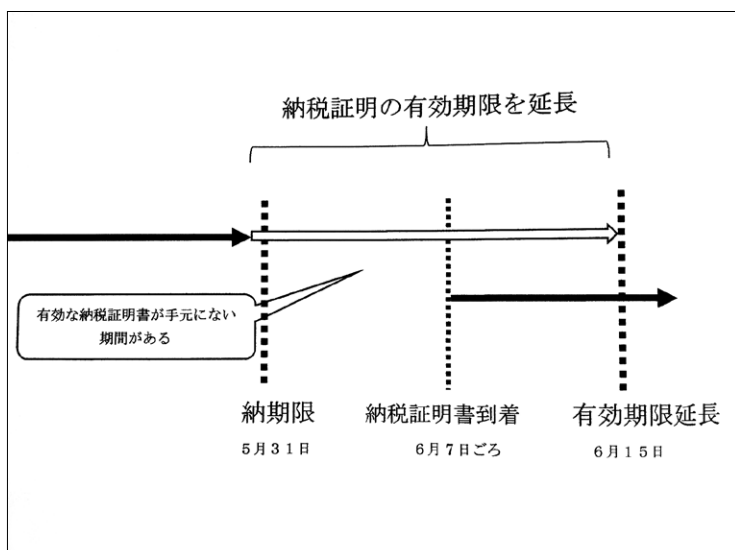
している。廃棄するとき、新しいメーターと入れ替えを行い価格の差額を清算している。これをバスターという。

問

障がい者就労支援施設に分別依頼をして金属部分と非金属部分に分けて廃棄処分すると売却額が高くなるという報告がある。岩倉市の考えは。

答

人口規模が大きい自治体では取扱い数が多いので売却額が高くなるケースがある。岩倉市の世帯数では、ほかの自治体と比べても交換するメーターの数は少なく、メリットは小さいので、今まで通りの処理方法で行く方針である。



軽自動車税納税証明有効期限のイメージ



建設から 34 年たった市立図書館

問 新しい図書館は、地域活性化につながる図書館づくりとして、知識情報の交流の場としての複合化、多機能化や利用時間の拡大、規制の緩和がされている。それは、図書館が公共

図書館について考える



闊政クラブ
塚本 秋雄 議員

時代の潮流にあった新図書館建設に向けて考えをスタートさせよ

答

岩倉市の特徴を最大限活かし、図書館体制の充実を図る

仲間と出会う

「読書会」の推進



本を介して人と語
り合うことで、新

になっており、書架の間には読書席がたくさんあり、ゆっくり読書ができるようになってる。
 図書館としての存在感向上のために、利用者サービスの向上など、今後の運営をどう考えているのか。

答

図書館は昭和58年に供用開始し、市

答

利用者の多く
の読書愛好家がい

民の教養、調査研究などに供することを目的としてきた。開館日の増加、図書館システムの導入など、図書館ボランティアと連携して取り組んできた。

図書館はどうあるべきか先進事例や社会潮流を踏まえて適切な運営に努める。

答 利用者の中に多くの読書愛好家がいる。読書会により、若者の読書離れの解消や高齢の方々の外出機会の創出、そして何より、多くの方の居場所や地域間交流の場としても、大きな役割を果たすことができるツールになり得ると考えているため、支援していくべき事業として認識している。



読書活動に関する
推進条例を定める

問 読書活動に関する
推進条例を定める
など、まちづくりの一環と
して読書を位置付けてはど
うか。来るべき新図書館建
設に向けて、34年経った
図書館に来館者を増やすた
めにも、岩倉市の特殊性を
生かした公共図書館のあり
方、時代の潮流にあった目
的・理念を考えることをス
タートさせるべきだと思う
かどうか。

答

読書活動は、単に
教養を深め、知的

答 読書活動は、単に
教養を深め、知的
欲求や探究心を満たした
りするためのものではな
く、あらゆる意味で豊か
な社会を築いていくため
の基礎となり、個々の人
間性を磨くものである。
本市に存在する物的、人
的資源を最大限に生かし
た読書活動の推進ができ
るよう、図書館の体制の
充実を図る。



地方都市では、水道管の老朽化対策

水道事業の水道料金などの現状と課題は何か

と人口減少による負担増加により、水道料金の値上げが相次いでおきている。水道管の耐震化や今後の水道週間などによる啓発活動の取り組みは。

答

本市は簡易水道組合で管理運営され

ていたが、昭和46年に水道事業として認可を受け、現在は市内全域を給水区域とした。現在、全体の管路延長の218・06キロメートルのうち69・3キロメートルまで耐震化を進め、基幹道路を含めた耐震化率は31・8%である。基幹道路の耐震化完了は平成43年を目指しており、平成23年度に作成した「水道ビジョン」では、現行の料金体系を維持しつつ、管路変更の事業規模を定めており、それに沿って、着実に耐震化を進めていく。



創政会
伊藤隆信 議員

問

大山寺駅南の踏切の安全対策は

答

他の事業に併せて関係機関と協議したい

大山寺駅周辺の問題と駅の利用について

問

南北を走る名鉄犬山線の線路には、東西を渡る踏切が17箇所あり、現在ある踏切は、市民の生活には大事なものであると思うが、人によさしいまちづくりを推進している中、大山寺駅南の踏切の安全対策について問う。

答

名古屋鉄道(株)に確認したところ、踏切の改修の可否については、その交通量や通行の支障の状況などから判断しており、現在、大山寺駅南の徳重6号踏切については、既に一定の改修がなされていることもあり、当面は新たな改修をする計画はないとのことだった。従って、改修のタイミングとしては、現在計画されている名鉄犬山線徳重・名古屋芸大駅付近の鉄道高架事業に併せて拡幅、統合も含め、関係機関と協議、検討ができればと考えている。

問

北名古屋市の鉄道高架の状況は。

答

現在、愛知県と鉄道事業者で協議を進めている段階であり、スケジュール等についても、まだ示せないとのことであるため、新たな情報がわかり次第、報告する。

問

岩倉市はデマンド交通、小牧市は巡回バスにより市民サービスに努めているが、大山寺駅は小牧市と距離的に大変近い位置にあることから、小牧市の巡回バスが大山寺駅に乗り入れることにより、大山寺駅の利用促進につながり、また、市民にとっても利便性の向上になると思うが当局はどう考えるか。

答

小牧市の巡回バスが大山寺駅に乗り入れた場合、小牧市民にとっては、名鉄犬山線へのアクセスが向上するため利便性が高まり、岩倉市民にとっても、小牧市民病院等へのアクセス向上につながると思われる。また、小牧市巡回バスは、平成29年4月現在、市内全19コースで運行されており、その一部は、本市に近い小牧地区や藤島地区をコースとしているが、どの程度の需要があるのか、また、既存の名鉄バス路線への影響、乗り入れに伴う費用負担、ルートにおけるバス停の確保、大山寺駅周辺の生活環境への影響や安全確保など、本市だけでも多くの課題がある。また、広域での運行については、小牧市の意向が重要であり、乗り入れとなるとさらに運行主体の意向が重要となる。近隣では、犬山市と大口町、大口町と江南市で巡回バスの乗り入れを行っており、そうした事例の経過や、現在の運行状況を確認しつつ、利用者目線を大事にしなが、まずは、小牧市との意見交換によ

り、双方の課題を共有することが大切であると考えている。

問

名古屋に近い大山寺駅は、岩倉市にとつてずっとなくてはならない駅だと考えるがどうか。

答

本市の大きな魅力である交通の利便性の高さは、このコンパクトな岩倉市に、名鉄犬山線の駅が3駅あるということが重要な要素になっている。大山寺駅、岩倉駅、石仏駅の3駅が

あつてこそ「暮らしやすい」岩倉市であると考えている。大山寺駅については、現在、進めている川井・野寄地区における企業誘致においても、最寄駅となることから、乗降客の増加につながる可能性があると考えており、本市にとつて大山寺駅はこれからもなくてはならない駅であると考えている。

(他に「五条川健幸ロードの整備について」など4問の質問をしました。)



名鉄犬山線「大山寺駅」の様子



タブレット型デジ教科書

問 文部科学省が通常対象に実施した調査結果によると、知的な発達には遅れがないものの、「読む」または「書く」に著しい困難を示す児童生徒が、2・4％程度在籍していることが推定されている。例えば、視力は正常であるのに文字を認知することに特異的な困難があり、特に学齢期になって顕在化するといわれている。このような子どもたちへの教育支援方

答 デイジー教科書は現在、全国で約4400人の利用があり、今後も増加していくと予想される。本市としても、導入が必要な児童生徒の把握について、研究していく。

問 災害時に、市の避難所運営について、設営や運営の訓練はどのように行われているのか。

答 災害時の避難所運営・被災者支援を求める

問 被災者台帳は、平成25年度から西宮市が開発した被災者支援システムを活用して作成している。このシステムでは、住家の被災状況を入力することで、さまざまな、証明書発行や管理を行うことができる。

問 昨年の8月、文部科学省から出された「教育情報化の推進に対応した教育環境の整備充実について（通知）」の中で、急速に情報化が進展する中、情報や情報手段を主体的に選択し、

活用していくために必要な「情報活用能力」を、育むとともに、「アクティブ・ラーニング」の視点に立った学びを進める上で、ICT環境も含めた必要なインフラ環境の整備を図ることが重要であるとされている。このような状況の中、市内の中学校における、ICT

答 全小中学校にコンピュータ室を整備し、児童生徒用のパソコンを40台ずつ設置している。学級では、書画カメラや、プロジェクターとスクリーンを各学校で導入している。

策のひとつとして、デイジー教科書が効果的であるとされている。これは、パソコンなどの画面上に表示された本文が、文節単位などで「カラオケ」の歌詞のようにハイライトして表示され、それが肉声または合成音声と同期して読み上げられるものである。岩倉市においても、この様な児童生徒だけでなく、様々な支援が必要な児童生徒にこそ、ICTの活用が求められていると考える。デイジー教科書の導入に対して、当局の見解を問う。

問 学校は子どもたちの学習の場としてだけでなく、地域の人たちの交流の場でもあり、災害時には被災者の避難場所にもなることから、多目的トイレの設置は必要であると考えているが、当局の見解を問う。

問 被災者支援として、非常に重要である被災者台帳の作成はどのように行われるのか。

学校教育のICT化



公明党 鬼頭博和 議員

市内小中学校のトイレ洋式化を求める

答 学校の要望を聞きながら洋式化を検討していく

市内小中学校に多目的トイレ設置を求める

答 各小学校区の自主防災会が中心となり、防災訓練を実施している。この訓練では、避難所を中心とした、「テント設営訓練」や、「救出・救護訓練」等を行っているが、昨年から避難所の運営を疑似体験する「HUG訓練」も取り入れ、円滑に避難所の運営ができるよう取り組んでいる。



志政クラブ
鈴木麻住 議員

問 「一期一会荘花むすび」の入所者状況を問う

答 定員80床の内、8月末現在で40人が入所

問 一期一会荘「花むすび」は開設から1年半が経過した。しかし、現在の入所者数は定員の半分の40人との事だが、当施設の現状の入所待機者はどのようなか。

答 一期一会荘に問い合せたところ、全体の待機者は平成29年7月末現在193人、その内市内待機者が113人おり、花むすびを希望している市内待機者は50人とのことである。

問 今後、当施設が全ユニット(80床)の開設に向けて市の対応はどのように考えているのか。

答 岩倉市としては、社会福祉法人岩倉一期一会福祉会に対し、全ユニット早期開設を求める文書を送付し、依頼しているが、今後も引き続き、法人に対して早期の開設を要望するとともに、状況の把握に努めていく。

問 負担の軽減を図るため、リース契約とした。リース契約とすることにより、設計料、取付工事費やメンテナンスをリースに取り込むことで導入コストの軽減になる。

答 北部保育園の空調工事が現在実施されているが、新規に2台エアコンを設置し、1台は給食センターから移設する内容である。この工事の予算額が400万円と高額であるが、熱源や機種選定においてコスト比較検討はしているのか。

問 北部保育園の空調工事が現在実施されているが、新規に2台エアコンを設置し、1台は給食センターから移設する内容である。この工事の予算額が400万円と高額であるが、熱源や機種選定においてコスト比較検討はしているのか。

答 北部保育園を8月14日に視察した時は、まだエアコンが設置されておらず、空調工事が完了が9月上旬とのことだった。夏の暑い期間にエアコンが使えないようでは意味を成さないと思うが、この工期は適正なのか。

する流れで、年度当初から事務を実施する事務手続き上、結果として、工期が7月上旬から9月上旬になってしまった。今後はこの反省を生かして、前年度での設計業務の実施など、一番効果の上がる業務内容を考えていく。

(他に「公共施設の長寿命化における計画策定」の質問をしました。)

問 入所待機者がいる中で当施設が80床全室満床にならないのはなぜか。

答 主な理由としては、ユニット開設に必要な職員を確保するのに時間を要することであると聞いている。また、職員の質を確保するため、人柄を重視しており、笑顔で入所者と接することが出来る方を採用する必要があるためとのことである。

問 平成28年度に西部保育園で整備された空調設備においては、これまでの買取り式ではなく、10年間のリース方式であったがなぜか。

答 西部保育園の空調工事は、ふれあいセンターの空調工事の更新工事と合わせて実施したもので、多額の経費が掛かることから、

問 今年度の北部保育園の空調設備工事については、3部屋のみの追加工事であったことと、木造園舎の耐用年数を踏まえて、今後の建て替えを考慮して再利用を含めて融通の利く電気式を選定している。

熱源についてのコスト比較までは行っていないため、今後は留意していく。



一期一会 花むすび



川井町・野寄町地区に広がる田園地帯



政 会
創 関
関 戸 郁 文 議員

「農村産業法」、「地域未来投資促進法」に関する内容について問う

問 改正農村地域工業等導入法成立に

問

「地域未来投資促進法」に対応は可能か？

答 区域が設定できるよう研究していく

よってどのように岩倉市企業誘致促進ができるのか問う。

答 平成29年6月2日に公布、7月24日施行された、農村地域工

業等導入促進法の一部を改正する法律の主な改正内容は、題名が農村地域への産業の導入の促進等に関する法律に改められたこと、導入促進の対象となる業種を、従来の工業・道路貨物運送業・倉庫業等の5業種に限定せずサービス業等へも拡大したこと、都道府県が策定する基本計画及び市町村が策定する実施計画の記載事項の変更などである。

この法の適用を受ける、農地法の転用許可の条件が緩和され、土地所有者が実施計画で定める産業用地に供するものとして農用地等を譲渡した場合に、譲渡所得の特別控除が受けられたり、進出事業者が日本政策金融公庫から低利融資が受けられるなどの支援措置があり、これまで、35府県及び731の市町村が実施計画を策定し、約1万9000ヘクタールの立地に、約8900社が進出している。今回、業種が拡大されることにより農村地域への企業誘致が更に進むのではないかとと思われる。

しかしながら、この法律では産業立地を促進する対象地域から三大都市圏の市町村等は除外するという規定があり、当市は引き続きこの除外規定に該当することから、改正法を活用した企業誘致の促進は図れない状況であるが、今後も引き続き、企業誘致の促進につながる国の動向や法改正等を注視していく。

問 同じく地域未来投資促進法成立によつて岩倉市としてできることについて問う。

答 平成29年6月2日に公布、7月31日施行された「地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律」いわゆる地域未来投資促進法の基本

枠組みは、地域の特性を生かして高い付加価値を創出し、地域の事業者に対する経済的波及効果と及ぼすことにより地域経済を牽引する事業を促進する。さらに、地域の成長発展の基盤強化を図るため、事業を支援する等の措置を講ずるものである。

この基本計画の中で、地域経済牽引事業の促進を図る区域として設定すると、進出する事業者が工場立地法の特例や、その区域が市街化調整区域であれば、農地転用においても、農地法等の改正などの措置が受けられる。その結果、これまでよりは事業者が進出しやすくなるのではと考えている。岩倉市ではこの区域に設定可能な箇所として、現在、工業系開発の検討を進めている川井町・野寄町地区があるが、区域の設定にあたっては、基本計画の中で設定した理由や進出業種や今後の見通し等具体的な内容の記載が必要であり、その調整に短くても半年から1年程度は費やすと想定されているため現段階では設定が難しい状況である。

今後、工業系の開発検討区域での事業化の目途がたち、進出予定事業者の候補が出てきた段階で、区域の設定が出来るように研究していきたい。



日本共産党
榎谷 規子 議員

問

H47計画 一 下水道整備計画の進捗状況は

答

調整池容量は 20.3^{億リットル}、
浸水緩和面積は 14.8^{億平方メートル}の進捗率

大雨のたびに不安な市民にどう伝えるか
下水道(雨水)整備計画の進捗状況は

問

平成12年の東海豪雨など、都市部の河川流域で頻発している

20.3^{億リットル}、14.8^{億平方メートル}となっている。

問

この進捗状況をどうみているのか。

答

平成47年までの30年計画は12年が経過しており、進捗率は高くないと思っている。

溢水に対する
抜本的な解決策は

問

7月14日、8月18日と二度にわたり

答

平成21年度に南小

学校、平成23年度は北小学校に調整池を設置し、平成24年度からの3年間で鈴井町門前排水路の改修を行った。現在の調整池容量は計画の1万7250立方メートルに対し3510立方メートル、浸水緩和面積は計画値の273・82ヘクタールに対して40・44ヘクタールが整備済みであり、進捗率はそれぞれ

答

抜本的な解決策は、河床の掘削や河道拡幅などの河川改修だと考える。現在の改修状況を愛知県に確認したところ、「平成19年策定

中小企業を軸にした
地域経済振興を

問

日本経済の問題は、企業数全体の大半を占める中小企業の問題でもあるが、その数は近年減少を続けてお

り、地域雇用の縮小、経済活動の停滞を招いている。市内の企業の現状はどのようなか。

答

本市の事業所数は、平成8年の2060事業所をピークに減少しており、平成26年には1716事業所となっている。また、その規模は5人未満の事業所が全体の6割、20人未満の事業所を合わせると全体の9割を超え、小規模事業所が多い現状である。

問

日本経済、地域経済・生活にとって中小企業の重要性を改めて

答

中小企業憲章は、中小企業が新たな

て強調したものに中小企業憲章があるが、市はこの憲章をどうみているか。



7月14日の五条川溢水の状況(平成橋北)



全国の自治体の「市民の日」のチラシ等



創梅村政均 議員

問

「岩倉市民の日」創設を！

答

先進自治体の事例等を参考に研究したい

問

全国には、市民の日や県民の日を制定している自治体がある。郷土の歴史や文化を振り返るため、郷土への愛着や理解を深め、そのまちの市民であることを誇りに思う心を育むためのねらいがある。「岩倉

答

市民の日」創設について考えは。豊橋市で「いい月、いい日」を合言葉に制定し「一日市長」や「二日市議会議長」など体験事業を実施している。こうした取組は、市民の皆様と一緒に機運を高

問

例えば、市制記念日である12月1日を「市民の日」とするならば、岩倉の目玉となる冬のイベントづくりのきっかけにできないものかと思う。まち中から事業提案や協賛を募り、イベント開催等市内で楽しむ仕掛けや、商工振興につながることも考えられる。改めて市の見解はどうか。

答

冬のイベントは、事業化への検討に着手し、今年度、岩倉の鍋を楽しめる鍋イベントを実施する。いわくら観光振興会や岩倉青年会議

所などとの協働により進めているが、より多くの市民、事業所と一緒に盛り上げていくことが重要であると考えている。冬のイベント定着については、今後の展開も見ながら、「市民の日」の創設も含めて、研究する。

岩倉駅東地区の賑わいづくりに向けて

問

桜通線街路改良事業はどう進んでいるのか。

答

第一工区約150メートルについて、平成29年8月現在、820平方メートルの用地買収が完了し、用地買収率は41・2割となっている。今後は、可能なところから部分的に工事着手することも考えている。

問

袋井市では、「歩いて楽しいまちなかプロジェクト」や「歩いて楽しい・健康まちづくり地区」として開発を進めている。歩く仕掛けづくりとして袋井宿開設400年記念祭を開催するなどハードとソフトの整備計画もあった。本市でも駅からお祭り広場、五条川も含めるなど少し広めの範囲で、将来に向けてのテーマ、コンセプトを打ち出し開発を進め

てはどうか。

答

「にぎわい広場」の設置は市長のマニフェストにもあり、賑わいと交流を創出できないかと考えているが、事業手法など解決すべき課題も多いため、再生協議会と相談・連携しながら検討を進めたい。

問

駅東地区に空地が目立ってきた。賑わい地区であることを示すためにも何かできないか。例えば、佐賀市には「わいわいコンテナプロジェクト」があり、読書コンテナ、交流コンテナなどを置いて賑わいを作っている。参考にできないか。

答

岩倉駅周辺の賑わいづくりも本市の重要な課題の一つとして認識している。このプロジェクト事例では、行政は様々な支援をしているが、主体は民間である。特定の目的を有した行政財産であるが、一時的な利用であれば検討の余地はあるので、桜通線の早期整備を基本方針としつつ、有効活用方を研究したい。

(他に「駅前活性化のための組織育成の支援」など2問の質問をしました。)

先行取得地の有効活用を



創政 会
須藤 智子 議員

問 岩倉市での特別支援学級の対応は

答 その子に必要な教育支援をおこなっている

問 特別な支援が必要な児童、生徒が増え、それに伴い各学校に設置される特別支援学級の数も増えているが、岩倉市での特別支援学級の対応はどのようなになっているのか。

答 教育支援委員会において、一人一人その子に必要な教育支援について検討を行い、最終的な子どもの就学先については、その検討結果について保護者の意向を十分に聞き、合意形成を図ったうえで決定している。

問 全国的に増える在籍者、多様化する障害となっているが、岩倉市では、どのような障害をもった子がどのくらい在籍しているのか。

答 市内小中学校の特別支援学級の本年度の設置状況は、小学校十四学級、中学校には六学級で、障害種別としては、知的障害と自閉症・

情緒障害が全小中学校にあり、北小には病弱・身体虚弱、曾野小と岩倉中学には肢体不自由の学級がある。在籍児童生徒数は、小学校が50人、中学校が19人で、担任20人と、必要に応じて特別教育支援員が支援している。また、東小には言語障害、北小と曾野小には、発達障害を対象とした通級指導教室を設置している。本市も全国の状況と同様の傾向にあり、特別支援教育の対象となる児童生徒は増加傾向にある。

問 情緒障害が全小中学校にあり、北小には病弱・身体虚弱、曾野小と岩倉中学には肢体不自由の学級がある。在籍児童生徒数は、小学校が50人、中学校が19人で、担任20人と、必要に応じて特別教育支援員が支援している。また、東小には言語障害、北小と曾野小には、発達障害を対象とした通級指導教室を設置している。本市も全国の状況と同様の傾向にあり、特別支援教育の対象となる児童生徒は増加傾向にある。

問 専門性のある教員不足が課題となっているが、岩倉市では、どのようなか。

答 本市では、市内全内授業研究を実施し、授業力の向上と児童・生徒の理解に努めている。また、校内だけでなく、市内他校の特別支援学級の担当者にも公開し、担当者相互で力量を高め合う

場としている。校内研修や教師力ステップアップ研修等を通して、特別支援教育への理解を深め、学校全体で組織的に指導にあたることができるように専門的な知識や技能の向上に取り組んでいる。

健康マイレージ制度について
問 岩倉市民の健康を支える健康マイレージ制度の取り組みは。

問 袋井市では、携帯電話やパソコンを活用して、ポイントの記録から提出まで簡単にできる。この方法を取り入れている。

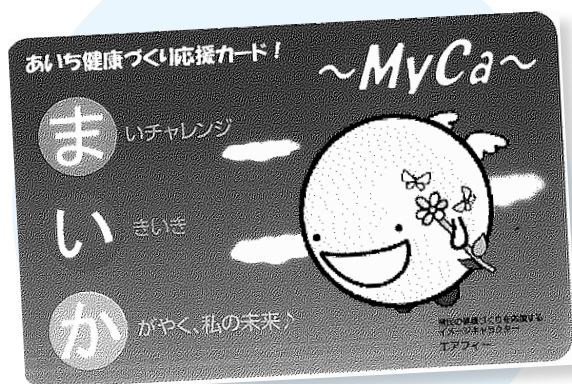
答 平成29年度は、20歳以上の市民と市内在勤者を対象として、健康診査・がん検診の受診を必須ポイントとし、生活習慣の改善、イベントへの参加、施設利用等で30ポイント貯めた人には、協力店舗で特典が受けられる健康づくり応援カード「まいか」を渡している。今年度の特徴は、グループでもチャレンジできるようにし、

メンバー全員が30ポイントに達成したグループを広報等で紹介することにより、健康づくりを応援し広げている。「まいか」カードが利用できる協力店舗は、県内では、857店舗、市内では、18店舗となっている。

答 ICT(情報通信技術)を活用する先進的な取り組みについては研究していきたい。

問 子どもたちの参加を活用する方法を取り入れてはどうか。

答 子どもの頃からのか健康づくりは、健全な発育とよりよい生活習慣を身に付けるための基礎となり家族そろって取り組むことは大切なので検討していきたい。



まいかカード



無宮 所 属
川 隆 員

問

「桜まつり」開催中の渋滞対策は

答

公共交通の利用促進と駐車場対策を併せて考えていく

問

土曜休日などは家族連れの自家用車利用が顕著であり、岩倉駅北の踏切を中心に東西駐車場に入庫する車で渋滞が発生している。対策は考えているのか。

外から多くの観光客に訪れていただいている。そのため、路線バスの運行にも影響が出ている。

まつり期間中は、岩倉駅地下道でスタンプレリーを行うなどして公共交通機関の利用を促すとともに、幹線道路への看板設置や民間企業の敷地

答

桜まつりは、岩倉市最大の観光イベントであり、例年市の内



桜まつりの時期に例年混雑する踏切

問

6月議会でシャトルバス運行の話があったが、その後どうなっているのか。

答

小牧市小木で発着場として借りる予定だった駐車場は、管理上の都合により白紙になった。今後は、代わりの駐車場を探し、運行について引き続き検討していきたい。

問

実行委員会の中で、岩倉市・警察・名鉄(岩倉駅長)により渋滞緩和策が話し合われていると思うが、鉄道とバスが分社したことでバスの管理者

答

が入っていない。実行委員会への参加を依頼するのか。

災害発生時の職員の勤務環境は考慮されているのか

問

業務の継続性に支障をきたさないように、休憩場所の確保は必要と考えるがどうか。

答

大規模災害が発生した場合、職員も疲弊して、復旧・復興に支障をきたさないようにそうした場所の確保を考えていく。

問

東日本大震災で実際にあった話として、内外から支援物資が避難者の手に食料等が届けられた時点でも、職員は数日間何も食べられない

答

市民用の食料備蓄が優先されるため、風水害が多い6月・9月を除けば、職員用の食料備蓄は行っていない。国からの指導には、業務を遂行するうえで職員の

問

水・食料等を確保するように記載があり、今後検討しなければならぬと考えている。

問

「防災服を着用し、日頃からまじめに市民と向き合っている職員は、トイレも使用しにくい状況であった。」と被災地の首長が話しておられたが、そうしたことに配慮はされているのか。

答

市民と職員用の区別はしていないが、全体として下水を利用し

問

実際に被災した自治体では、少数の職員が、不眠不休で市民と接していたと聞く。勤務の交代制は考えているのか。

答

ローテーション勤務となるように、職員の健康状態に配慮する必要があると考えている。

問

学校、保健センターを中心に長期間の心のケアが想定される。過去の被災地の例から対応は考えられているのか。

答

高齢者や障害者、子どもたちは、特にストレスを感じ易く、心のケアに継続的に注意深く取り組む必要があり、医療、教育などの関係者との連携が必要と考えている。

被災後の心のケアは、速やかに対応できるのか



政クラブ
堀 巖 議員

問

石仏駅東口改札口の早期実現を求める！

答

現時点では、時期をお答えすることができない

問

石仏駅東口に改札口をとという要望については、平成15年から議会に取り上げられていた。名鉄という相手がある問題であり、なかなか進んでこなかったが、やっと今議会に計画の策定予算が上げられた。

市長のマニフェストには載っていないが、最優先すべき課題だ。市長に問う。最短で、いつできるのか、市民に対し、強い意思表示をしていただきたい。

答

重要な項目である」と認識しているが、現時点では、時期をお答えすることはできない。

演歌やポップスなど、ニーズに合った事業を！

問

平成25年に行った市民意向調査の中に「岩倉市では、これまでクラシックを中心とした音楽のあるまちづくりを進めてきましたが、あなたはどのようなジャンル

ルの音楽に興味がありますか。」という問いがある。結果は、日本のロック・ポップスが最も多く、70歳以上では演歌・民謡に対するニーズが高かった。市の予算のほとんどがクラシック関連事業だがアンバランスではないか。

答

高齢の方々へ向けでは、カラオケ大会や、介護予防事業教室の一つとして「歌って元気！歌う健康法」を実施している。また、敬老会でも、演歌関連のものを実施した。

問

予算配分として、アンバランスである。盆踊りで、岩倉出身の歌手の生歌で大いに盛り上がり、大変良かったが、周年事業で作った「岩倉が好きです」を歌っていただいた瀬川瑛子さんは、それ以降来ていない。呼べば予算もかかるが、今後、若者のロックフェスなどを含め、幅広く検討してほしい。

答

様々な分野の音楽に触れられる企画を検討していきたい。

前市長からの現物寄付を受ける手続きは、適切か？

問

前市長からの寄附目録には、防犯設備一式としか書かれていない。何を幾つ受けるのか。20万円相当の防犯カメラを100台という話が出たと思う。

寄附は、贈与する人の一方が自己の財産を無償で相手方に与えることを内容とする契約である。この2千万円の事業を遂行するには、通常は、数年前から計画し、何段階かの査定を経て、予算化に至り、最終的に議会の議決をもって成立する。

答

算や条例は、議会の議決が必要であり、今後の整備計画を含め一体的なものである。また、この寄附については、退職金を受け取らないという公約からのものであり、市民から別の観点で疑問視されている。さらに、法律上、書面によらない贈与は撤回でき、執行上不安定となる。本来、予算の裏付けは現金で担保すべきだ。なぜ、一番近い存在として助言できなかったのか。

寄附者の意向を尊重した。

意見

他にも、検品をどのようにするのかなど問題点がたくさんあるが、他の機会に指摘する。また、多くの自治体では、寄附を受ける際の基準を定めている。その中で、審査組織を規定しているところも多くある。岩倉市にはないので、検討してほしい。

(他に「ヒアリ等の特定外来生物対策」など2問の質問をしました。)



石仏駅東の現況



志 政 ク ラ ブ
大野 慎治 議員

災害時の新学校給食センターの役割は

問

新学校給食センターの役割を地域防災計画で
しっかりと位置づけするべきではないか

答

記載について研究し、見直しをしていきたい

問

地震等の大規模災害時にこそ新学校給食センターを活用するべきであるが、役割をどのように考えているのか。

答

では、給食センターを活用した活動ではなく、避難所で委託先の調理員が炊き出しの協力をすることを考えている。

答 民間事業者と「災害等対応の協力」として、災害直後において、

問

災害時に、出来るだけ早く最新の学

答

校給食センターを活用し、温かい汁物などを提供できないのか。

答

ライフラインの復旧や食材の調達状況によっては、給食センターの設備を利用できるが、給食センターの備蓄食材はレトルトカレーしかないため、お米の入手が必要となる。温かい汁物等については、保温食缶と配送車で避難所に運ぶことが出来る。

五条川溢水時の対策についての提案

問

溢水する箇所（昭和橋・平成橋上下流）に溢水状況を確認できる監視カメラを設置するべきではないか。

答

溢水状況を確認し、効果的な対応を行うことは重要である。カ

問

溢水対策に関する現実的な案として、災害時における応急対策業務に関する協定書に基づき、7月～9月末まで岩倉市建設協力会に土嚢積み・撤去を委託するべきではないか。

答

溢水時には、河川班を組織し、対応しているが、風水害時の支援が可能か建設協力会の体制を確認し、今後研究していきたい。

問

根本的な解決策として、防災ベンチを含む土嚢積みではなく、コンクリートでの堤防の嵩上げを県と協議して進めていくべきではないか。

答

現在、県はハード対策として、従来

問

岩倉市下水道（雨水）整備計画は、計画通りに平成47年度までに整備できるのか。

答

国庫補助金の要望額の低下と市の財政状況を鑑みると、平成47年度までに整備を終えることは困難と考えている。

問

現計画には、事業整備スケジュール・財政的根拠が全く示されておらず、事業費の精査すらされていない計

答

事業費だけの精査を目的とした計画の見直しは考えていない。将来的な計画の見直しについては、愛知県や近隣市町の動向を見ながら必要に応じて検討していく。

図書館にWi-Fi環境の整備を求める

問

夏休みの学生から、図書館へのWi-Fiの整備を求められた。こうした意見に 대응することが本当の市民参加と考える。図書館には最先でWi-Fiの整備を進めるべきではないか。

答

設立の趣旨や現状、既にWi-Fiを整備している図書館の先進事例を踏まえ、適切な対応を研究していきたい。



大地町の岩倉市学校給食センター



公明党
相原 俊一 議員

問

マニフェストの全小中学校の エアコン設置の広域連携はどの様に

答

スケールメリットを生かす広域での 導入の可能性を検討している

問 岩倉市としての広域連携の考えはどのようなか。

市長マニフェストの市内全小中学校のエアコン設置は、スケールメリットを生かした広域連携の話もあるが、広域連携の必要性の是非と長所、短所は。

答 広域連携は、市町村合併の影響で一時減少したが平成26年以降増加傾向にある。安定的な行政運営の観点からも、今後も広域連携の取り組みを検討していく必要があると考える。長所として、業務の効率化、コスト削減が期待でき、広域連携需要に機動的な運営を図ることができ、短所としては、事務を行う際の住民の対応や責任の明確化に課題があり、住民から見ると窓口が遠くなり、きめ細やかさに欠ける点がある。

問 市長マニフェストの市内全小中学校のエアコン設置は、スケールメリットを生かした広域連携の話もあるが、広域連携の必要性の是非と長所、短所は。

答 全国的な少子高齢化、人口減少という状況の中、行政サービスの維持、質の向上、効率化の観点からも、広域行政連携は重要であり、取り組んでいく課題であると考える。市長マニフェストにもある全小中学校の普通教室にエアコンの設置を検討するに当たり、スケールメリットを生かすような広域での導入の可能性について検討しているが、様々な課題がある。エアコンの設置に限らず、新たな事業や多額の事業費がスケールメリットを生かせるような事業については、サービス利用者である市民目線を大切にしながら、広域での整備を含めて効果的・効率的な検討をしていく必要があると考える。

行政区を超えた広域連携の形は

歯と健康づくりに

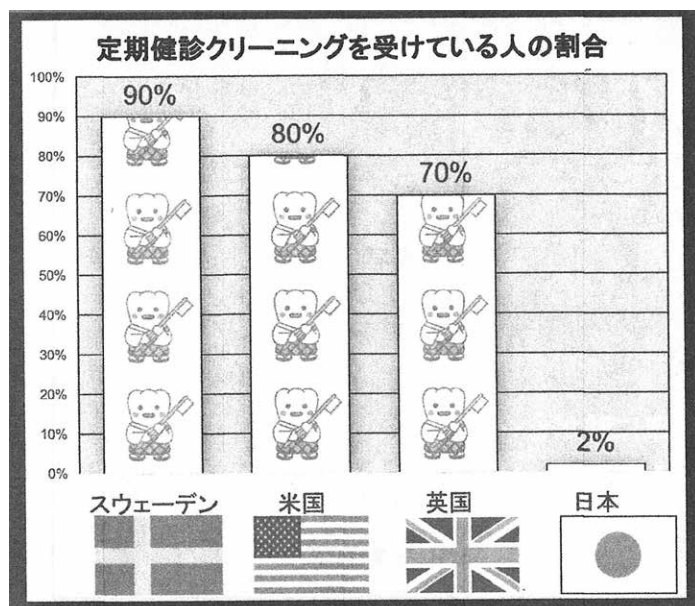
ついて問う

問 歯と健康の関係はどのようなか。

答 歯は健康づくりの入り口といわれる様に、歯や歯ぐきの健康は、体の健康と密接な関係があり、健康を維持するうえで歯と口の健康は非常に重要であるため、体の健康と密接に関係しているといえる。

問 要介護3以上の人に歯科検診を行うことはどうか。

答 高齢者の歯の健康管理は、65歳で節目歯科健康診査を実施し、要介護認定者には平成28年度から市独自の介護保険の認定審査表に歯科の関連項目を加え、ケアマネジャーからの助言のもとで対応状況について報告をもらっている。



問 小学3年生までのフッ化物洗口の効果をどう考えているのか。6年生までのフッ化物洗口を求める。

答 本市では平成15年度から五條川小学校で実施し、平成19年度から全市立小学3年生まで実施している。効果は、歯の健康を自ら守る動機付けと小学校における永久歯の歯保有状況は県平均に比べ低くなっている。

(他に「公園に防災機能をもとめる」の質問を頂きました。)

る。フッ化物洗口は、準備から片付けまでに約15分の時間がかかり、週1回の15分でも学校現場において大変貴重な時間である。学校教育において、むし歯予防の指導だけに充てるのではなく、読書指導、基礎学力定着の活動等、様々な活用できると考えている。

ふれあいトークを開催しました



☆ 8月21日開催「若者と岩倉市議会議員のおむすびトーク」

市民の意見・要望を議員にどう伝えればよいのか。(参加者)

希望の家は今後どうなるのか。また、市内にキャンプなどができる場所がほしい。(参加者)

「いわくらしやすい109の理由」はどのくらい集まっているのか。何を言えばいいのか、意見を出す手段がわかりにくい。(参加者)

高校生までの医療費を無料にしてほしい。実施すれば、岩倉市に住もうと考える人が増えるのではないかと。(参加者)

高校生にも海外派遣事業を！(参加者)

名草線(名古屋江南線)の工事の進み具合は。名草線沿いに入ってみようと思う店が少ない。(参加者)

岩倉市は、中心地域以外に暗い道が多い。何とかしてほしい。(参加者)

飲食店やカラオケ、映画館などの娯楽施設を増やして若者が楽しめる場所づくりをしてほしい。(参加者)

☆8月8日開催「川井町でのふれあいトーク」



川井町の児童遊園には仮設トイレしかないので整備されたトイレを設置してほしい。(参加者)

遊歩道を散策する人のためにもトイレを設置できるように行政に働きかけたい。(議員)

☆8月22日開催「市民団体とのふれあいトーク」

今後のまちづくりについて名古屋芸術大学などとタイアップしてはどうか。(参加者)

現行のデマンドタクシーではなく、巡回バスを運行してはどうか。(参加者)



☆8月22日開催「東町でのふれあいトーク」



今回の洪水被害の状況から、今後の対策として堤防を嵩上げできないか。(参加者)

洪水対策として、防災ベンチを設置したが、さらなる対策を行政に求めていく。(議員)

※ふれあいトークでは、このほかにも数多くの貴重なご意見をいただきました。議員一同、今後の活動の参考とさせていただきます、より良い岩倉市を目指していきます。

写真を募集します

岩倉市議会では、市議会だよりの表紙等に皆様が撮影した写真を掲載します。写真のテーマは「岩倉の四季が感じられる写真」です。皆様の応募をお待ちしています。

【応募方法】

- ◆住所、氏名、電話番号、撮影日、撮影場所および写真に添える説明文を記入の上、直接お持ちいただくか、郵送もしくはメールで応募してください。
- ◆写真の審査は議会広報委員会で行います。応募いただいた写真は返却できませんのでご了承ください。

【郵送先】

〒482-8686 岩倉市栄町一丁目 66 番地 岩倉市議会事務局

【メール】 gikai@city.iwakura.lg.jp



次回、12月定例会のご案内 ～議会の生の声を傍聴してみませんか～

次回 12 月定例会は下記のとおり開催いたします。(日程は都合により変更となる場合があります。) 市議会はどこでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

【開会時間】 午前 10 時

【場 所】 本会議：市役所 8 階 議場 委員会：市役所 7 階 委員会室

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 本会議 (議案の上程・説明)	5	6 本会議 (議案質疑)	7 委員会 (総務・産業建設)	8 委員会 (厚生・文教)	9
10	11 委員会 (財務)	12 本会議 (一般質問)	13 本会議 (一般質問)	14 本会議 (一般質問)	15	16
17	18	19	20 本会議 (委員長報告、質疑、討論、採決)	21	22	23 天皇誕生日
24/31	25	26	27	28	29	30

【編集後記】

東海テレビ(フジテレビ系列)で月曜日の夜9時からのドラマ「民衆の敵～世の中おかしくないですか～」を皆さんはご覧でしょうか。市議会議員が主人公のドラマです。保育園に子供を預けているママさんが市議会議員になって活躍するドラマです。政治を身近に感じるかも。ぜひご覧ください。

議会広報委員会 (◎は委員長 ○は副委員長)

◎櫻井 伸賢

○木村 冬樹

鬼頭 博和

梅村 均

堀 巖

宮川 隆